

平成 23 年度 第 2 回 男女共同参画懇話会

議事録

日 時 2011年10月5日(水) 14:00~16:00

場 所 市役所 東館3階 会議室10

出席者 委 員...魚住、大島、具、古賀、福井、三和、山本、渡辺
事務局...浜島課長、浅田課長補佐、伊藤係長、原田

別紙次第にそって進行。

1. あいさつ

市民協働課浜島課長、古賀会長より挨拶

2. 議題

(1) 平成22年度事業評価

(三和評価部会長より説明)

- ・評価部会の各委員が評価した22事業をまとめた評価書を事務局より送付した。内容について審議をすべき事業があればこの場で検討をする旨を伝える。
- ・疑義がなかったため、前回懇話会にて一任されたように評価部会より事務局へ提出する事とする。各委員は再度評価書に目を通し、気になる点があれば10月14日までに三和部会長へ連絡する。

(2) 第2次とよあけ男女共同参画プラン前期評価

- ・魚住委員より前期評価の作業方法、手順について提案。個別の課題、事業が全体として分かる表を作成し、前期評価として事務局に提出する事に決定した。

事業の完了・廃止、継続について

(事務局伊藤係長より評価についての説明後、審議を行った)

- ・事業評価で完了と評価したとしても事業自体は各課が継続して行う。毎年の事業評価の対象から除くのみである。
- ・事業評価で廃止と評価したとしても今回の第2次プラン上の事であり、次期プラン時には再度検討する余地を残す事とする。また表記についても削らずに残しておく。
- ・完了、廃止、継続だけではその言葉の裏にある実情が判断できない。
担当課から別の課への移管なのか、事業そのものの廃止になるのか単語だけでなく実情を文章に表記する事で対応していく事とする。

- ・上位計画の豊明市第4次総合計画より外された事業については第2次とよあけ男女共同参画プランでも同様に評価から外したい。

懇話会の評価はあくまでも外部評価であるので、その評価を受けて事務局が外すかどうかの判断をすればよい事とする。

事業の前期評価（採点）

（三和評価部会長より説明）

- ・各委員によって採点基準の判断に差異があったため、部会長が再度調整した前期評価表を提示。単年度評価と同様に内容について審議をすべき事業があればこの場で検討をする旨が伝えられる。

- ・個別の事業については疑義がなかったため前期評価も平成22年度事業評価同様、評価部会より事務局へ提出する事とする。各委員は再度評価書に目を通し、気になる点があれば10月14日までに三和部会長へ連絡する。

- ・前期評価の提出は魚住委員が提案した案に基づき、全体が一望できる表と文書により提出される。

（3）その他

- ・事務局より男女共同参画フェスタの参加人員数、フェスタ当日のアンケートをまとめた物について説明する。

- ・次回懇話会は未定。事務局より今後のスケジュールを送付し、日程調整の連絡をする。